

[様式3]

技術開発完了報告

(平成21年度)

近畿中国森林管理局

課 題	自6 林内放置木(末木枝条等)をチップにして資源の再利用			開発期間	平成15年度～平成22年度																																							
開発箇所	水昌山603ほ (0.09 ha)	担当部署 森林技術センター	共 同 研究機関	技術開発 目 標	3	特定区域 内 外	○																																					
開 発 目 的 (数値目標)	近年環境問題に対する関心が年々高まってきており、特に各産業の廃棄物を効果的にリサイクルし、環境問題に配慮した取り組みが強く求められている。そこで、集材・造材時に発生する末木枝条等をチップのリースにより、林内に放置してある末木枝条等をチップ状に粉碎し、造林地に敷き込み厚さを変えて散布し、資源の有効活用を図る。																																											
実施経過	H,15.10 ヒノキ植栽 チップ散布 H16～20 下刈(4.0人工)、生長量調査																																											
開発成果等	<p>生長量調査集計</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">チップ規格</th> <th rowspan="2">敷込み厚さ</th> <th rowspan="2">プロットNO</th> <th colspan="2">平均根元径 (mm)</th> <th colspan="2">平均樹高 (Cm)</th> </tr> <tr> <th>20.9 現在</th> <th>年生長量</th> <th>20.9 現在</th> <th>生長量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">75mm</td> <td>20Cm</td> <td>7・8</td> <td>65.6</td> <td>13.9</td> <td>339.4</td> <td>66.4</td> </tr> <tr> <td>10Cm</td> <td>5・6</td> <td>58.9</td> <td>12.2</td> <td>306.8</td> <td>59.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">25mm</td> <td>20Cm</td> <td>3・4</td> <td>62.5</td> <td>13.1</td> <td>320.9</td> <td>63.9</td> </tr> <tr> <td>10Cm</td> <td>1・2</td> <td>72.7</td> <td>15.1</td> <td>341.9</td> <td>65.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 年生長量は、16~20年までの4年間の平均 なお、現在では、チップの敷き込み厚さは、当初の厚さに関係なく、地表面に見られるのみである。</p> <p>75 mm チップについては、20 Cm 厚(NO.7・8)の方が根元径、樹高共に生長がよい。 25 mm チップについては、10 Cm 厚(NO.1・2)の方が生長がよい 幼齢期には特に上長生長が重要であるが、チップの大きさ、敷き込み厚さによる差は見られない。また、現地は極めて暖傾斜地であり、斜面の上下による影響は考えられない。従って個体差による生長量の差しか考えられない。</p>							チップ規格	敷込み厚さ	プロットNO	平均根元径 (mm)		平均樹高 (Cm)		20.9 現在	年生長量	20.9 現在	生長量	75mm	20Cm	7・8	65.6	13.9	339.4	66.4	10Cm	5・6	58.9	12.2	306.8	59.0	25mm	20Cm	3・4	62.5	13.1	320.9	63.9	10Cm	1・2	72.7	15.1	341.9	65.0
チップ規格	敷込み厚さ	プロットNO	平均根元径 (mm)		平均樹高 (Cm)																																							
			20.9 現在	年生長量	20.9 現在	生長量																																						
75mm	20Cm	7・8	65.6	13.9	339.4	66.4																																						
	10Cm	5・6	58.9	12.2	306.8	59.0																																						
25mm	20Cm	3・4	62.5	13.1	320.9	63.9																																						
	10Cm	1・2	72.7	15.1	341.9	65.0																																						

- 注) 1 「課題」欄には、技術開発課題名の他に番号を付して記入する。
 2 「特定区域内外」欄には、技術開発課題の実施箇所について特定区域内は「○」、特定区域外は「●」、特定区域内外両方は「◎」のいずれか記入すること。
 3 「開発目的(数値目標)」欄には、開発目的及びコスト削減等について民間事業者が取り入れているコスト等と比較し、出来る限り数値を記入すること。
 4 「技術開発目標」欄には、国有林野事業における技術開発基本目標の1～5に該当する番号のうち、該当する目標の番号を記入すること。
 5 「開発成果等」欄には、開発成果やその活用状況、普及状況等について記入すること。
 6 成果をとりまとめた報告書等については、速やかに提出すること。